翻訳



この記事を評価する

### PWCキット-格納式スキーパイロン(Sea-Doo)

(平均評価:評価なし)

印刷可能バージョン

✔ プロパティを表示

言語 英語

製品: Sea-Doo\_watercraft

プロジェクト番号: 487800755\_rev2

取扱説明書P/N: 487800755

リビジョン番号: 2

改訂日: 2018年2月14日

対象品目: 格納式スキーパイロン (Sea-Doo)

#### このドキュメントでは、次の記号を使用できます。

### **个警告**

回避しないと、死亡または重傷を負う可能性がある危険な状況を示します。

▲注意:回避しないと、軽傷または中程度の傷害を招く可能性がある危険な状況を示します。

通知 従わない場合、車両のコンポーネントやその他の資産に重大な損傷を与える可能 性のある指示を示します。

### **A** 警告

-このキットは、特定の適用モデル専用に設計されています(認定BRPディーラーがモデルを確認します)。販売されたユニット(ユニット)以外のユニットにはお勧めできません。

-キットのインストールにテンプレートが必要な場合は、テンプレートが拡張可能であることを確認してください。

-分解/組み立ての際にロック装置(ロックタブ、セルフロックファスナーなど)の取り 外しが必要な場合は、必ず新しいものと交換してください。

- ・トルクレンチの締付け仕様を厳守してください。
- -電動工具を使用するときは、常に眼の保護と適切な手袋を着用してください。
- -特に指定のない限り、車両で操作を行うときはエンジンをオフにする必要があります。

-ホイール、トランスミッションコンポーネントなど、動く可能性のある部品に常に注意してください。

-一部のコンポーネントはHOTです。作業を行う前に、常にエンジンが冷めるのを待ちます。



エンドユーザー向けの重要な安全情報や操作手順が、この手順シートに含まれている場合があります。必ず、キットの部品番号と、このキットに含まれている指示シートをお客様に提供してください。お客様がアクセサリを適切に使用するために必要なすべての情報にアクセスできることを確認します。

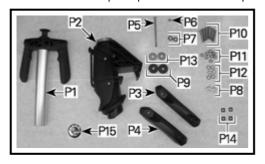
注:特に指定がない場合は、次の表の締め付けトルクを使用してください。

	グレード				
	5.8	8.8	10.9	12.9	
M4	1.8±0.2 N•m (16±2	2.8±0.2 N•m	3.8±0.2 N•m (34±2	4.5±0.5 N•m	
	lbf• in)	(25±2 lbf• <b>in</b> )	lbf• in)	(40±4 lbf• <b>in</b> )	
M5	3.3±0.2 N•m (29±2	5±0.5 N•m (44±4	7.8±0.7 N•m (69±6	9±1 N•m(80±9	
	lbf• in)	lbf• in)	lbf• in)	lbf• in)	
M6	7.5±1 N•m(66±9 lbf• <b>in</b> )	10±2 N•m (89±18 lbf• <b>in</b> )	12.8±2.2 N•m (113±19 lbf• <b>in</b> )	16±2 N•m (142±18 lbf• in)	
M8	15.3±1.7 N•m	24.5±3.5 N•m	31.5±3.5 N•m	40±5 N•m(30±4	
	(135±15 lbf• <b>in</b> )	(18±3 lbf•ft)	(23±3 lbf•ft)	lbf•ft)	
M10	29±3 N•m(21±2	48±6 N•m(35±4	61±9 N•m(45±7	73±7 N•m(54±5	
	lbf•ft)	lbf•ft)	lbf•ft)	lbf•ft)	
M12	52±6 N•m(38±4	85±10 N•m	105±15 N•m	128±17 N•m	
	lbf•ft)	(63±7 lbf•ft)	(77±11 lbf•ft)	(94±13 lbf•ft)	
M14	85±10 N•m(63±7	135±15 N•m	170±20 N•m	200±25 N•m	
	lbf•ft)	(100±11 lbf•ft)	(125±15 lbf•ft)	(148±18 lbf•ft)	
M16	126±14 N•m	205±25 N•m	255±30 N•m	305±35 N•m	
	(93±10 lbf•ft)	(151±18 lbf•ft)	(188±22 lbf•ft)	(225±26 lbf•ft)	
M18	170±20 N•m	273±32 N•m	330±25 N•m	413±47 N•m	
	(125±15 lbf•ft)	(201±24 lbf•ft)	(243±18 lbf•ft)	(305±35 lbf•ft)	

**注**: このドキュメントの図は、さまざまなアセンブリの一般的な構造を示しており、部品の完全な詳細や正確な形状を再現していない場合があります。ただし、それらは同じまたは類似した機能を持つ部品を表します。

設置時間は約1.0時間です。

# 装着するパーツ



項目	説明	品番	数量
P1	ハンドル(スキーパイロン)	291004765	1
P2	サポート	291002553	1
P3	ラテラルアーム(RH)	291002712	1
P4	ラテラルアーム(LH)	291002711	1
P5	M6 x 100 六角ボルト	230060060	1
P6	M6弾性ストップナット	232561200	5
P7	M6平ワッシャー	234062600	2
P8	平ワッシャー	293050001	2
P9	ゴムワッシャー	293830037	2
P10	M8 x 40丸頭ボルト	205484060	6
P11	M8エラスティックストップナット	232581200	8
P12	M8ステンレス 平座金	234081600	6
P13	M8ステンレス 平座金	250200011	2
P14	ナットハウジング	269501166	4
P15	BRPロゴデカール	219902983	1

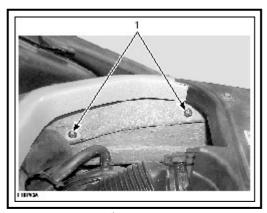
# 指示

## 準備

1.シートを取り外すか持ち上げます。

#### 2009年まで

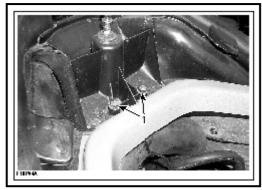
2.グラブハンドルの両側からサイドボルトを取り外します。ボルトと平ワッシャーは再利用できるように保管してください。



1.ハンドルのサイドボルトをつかみます

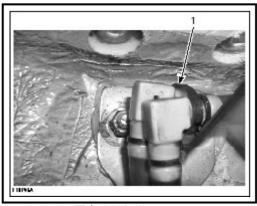
**注**: クーラントリザーバーをブラケットから持ち上げ、脇に置いて、右前方のボルトを簡単に取り外せるようにします。

- 3.後部中央のグラブハンドルを保持している2本のM8 x 45六角ボルトを取り外します。弾性のある止めナットは廃棄しますが、再利用するためにボルトで内側と外側の平ワッシャーを保管してください。
- 4.取っ手を外して脇に置きます。



1.ハンドルの中央のネジM8 x 45をつかみます

- 5.上部排気ホースの周りにロックタイをカットします(RXT™-X™モデルを除く)。 6.バンジーコードを使用して、ホースを前方に引いて固定します。これにより、作業スペースが増えます。
- 7. Uクランプ固定プレートにベーラーホースが固定されている車両の場合、ロックタイを切断してフックを外し、ベーラーホースを脇に置きます。



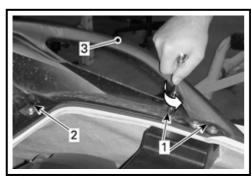
ロックタイで固定されたホース 1.ベイラーホースの周りのロックタイ

通知 ロックタイは90°フィッティングに固定されています。ウェイクパイロンの取り付けが完了したら、ベイラーホースを固定する方法です。

#### 2010以降GTXおよびRXTプラットフォーム

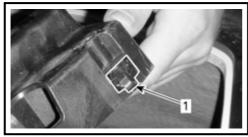
8.グラブハンドルとブリッジボルトを本体から取り外します(8 x M6ボルト:側面に6つ、背面に2つ):

- 8.14つのブリッジボルトを取り外します。
- 8.2グラブハンドルのリアボルトを取り外します。

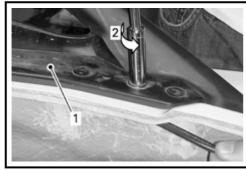


標準-RXPを表示 1.ブリッジボルト 2.ハンドルボルトをつかみます 3.ハンドルをつかむ

8.3クーラントリザーバー付きのブリッジを取り外し、脇に置きます。 8.4ストップナットとナットハウジングを取り外して廃棄します。再利用できるように平 ワッシャーを保管してください。



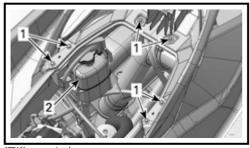
8.5残りの(2)グラブハンドルボルトを取り外します。



1.ハンドルをつかむ 2.ハンドルの取り外し

#### 2011以降GTI、GTR、GTSプラットフォーム

9.グラブハンドルとクーラントボトルを取り外します 9.1 6つの固定ボルトを取り外します。再利用できるように平ワッシャーを保管してください。



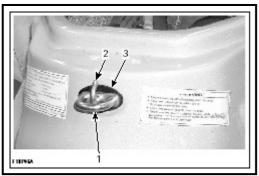
標準-*GTI*を表示 1.取り外す固定ボルト 2.クーラントボトル

9.2クーラントボトルサポートのストップナットとナットハウジングを取り外して廃棄します。

#### 全モデル

10. Uクランプ、外部仕上げプレート、およびナットを取り外して廃棄します。

**注**:車両に応じて、リテーナープレートを内側(すでにシリコンに閉じ込められている)または平らなワッシャーに留めておきます。新しいキットには交換部品が付属しています。



*Uク*ランプフックアセンブリ 1. *U*クランプ 2.フック 3.仕上げプレート

### 穴あけと組み立て

通知 次の手順を正しく理解することが最も重要です。デッキに穴を開ける前に、指示が理解されていることを確認してください。

#### 2010以降-該当するモデル

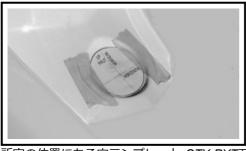
1.デカールを取り外します。



**注**:船舶に適したテンプレートを使用してください。モデル名はテンプレートに記載されています。

2.テープを使用して、デッキ(以前のデカールの場所)の円形の平らなくぼみに、事前に切り抜いて中央の穴のテンプレート(説明書に添付)を貼り付けます。

**注**:参照線に従ってテンプレートを正しく方向付けてください。垂直線は、上向きに船首を 指す車両の長さに合わせる必要があります。



所定の位置にある穴テンプレート-GTX-RXTモデルを表示



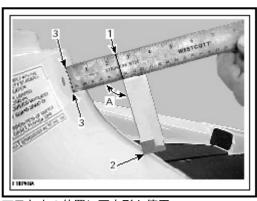
所定の位置にある穴テンプレート-GTI、GTR、およびGTSモデルを表示

#### 3.ターゲットマークをパンチします。



#### 2009年まで

正方形のセットを使用して461.6ミリメートル(中2-13/32)、(本体の角度を尊重)の両方Uクランプ孔間の中央から始まり、後部船体上の最も中心位置を投影します。



マスト穴の位置に正方形を使用

- 1.表面からの距離= 61.6 mm (2-13/32 インチ)
- 2.後部船体の最も中央の位置
- 3.正方形は体の角度に平らに置かれました

A. 90°の角度

5.マーカーペンでその場所をマークします。穴あけ作業の目安としてご利用ください。

#### 全モデル

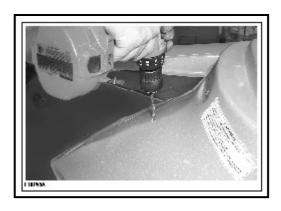
6.必要に応じて、内部のコンポーネントを保護するために、ドリルの場所に木片を置きます。



プロテクターとして使用される木片

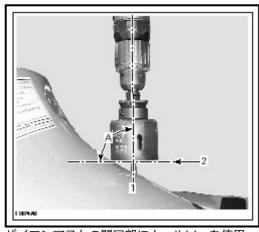
7.4.7 mm (3/16 in) ビットを使用して、船体に静かに穴を開けます。

通知 強く押しすぎて開始しないように 注意して ください。ビットが位置をずれず、 塗装面が損傷することはありません。あまり深く掘り過ぎないでください。インタークーラ ーやその他のコンポーネントに損傷を与える可能性があります。



8.57 mm (2-1/4 インチ)の穴のこを使用して、垂直方向にそろえて船体にゆっくりと穴を開けます。のこぎりが最初に前を噛みます。のこぎりが体のライニングを通過するまで、ゆっくりとその垂直方向の位置で掘削を続けます。

通知 パイロットドリルビットは、ホールソーからはみ出してはいけません。この手順を実行するときは、この場所のすぐ下にあるコンポーネントをドリルインしないように注意してください。



パイロンマストの開口部にホールソーを使用

1.垂直方向の配置

2.穴はバンパーラインと平行に見ました

A. 90°の角度

9.ガラス繊維の残留物から船体の外側と内側をきれいにします。

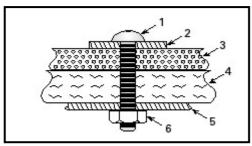


10.パイロンサポート下端を穴に挿入します。



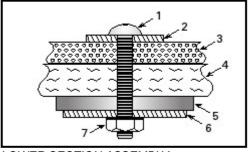
1.その場所にインストールされているPylonサポート[P2]

- 11.上部セクションを身体に対して傾け、Uクランプ/フックの穴に合わせます。
- 12. Insert M8 x 40 screw and flat washer to the support upper section.
- 13. Assemble stop nut on backside and fasten manually against the retainer plate or washers.



UPPER SECTION ASSEMBLY

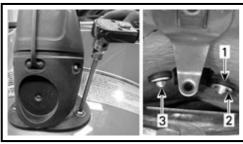
- 1. M8 x 40 screw [P10]
- 2. Flat washer [P8]
- 3. Support [P2] upper section
- 4. Body lining (fiberglass)
- 5. Retainer plate or kept flat washers
- 6. Stop nut [P11]
- 14. Tighten stop nut to  $11.5 \pm .5 \text{ N} \cdot \text{m}$  (102 ± 4 lbf in).
- 15. Drill 8 mm (5/16 in) holes through body lining by using lower section holes as templates (not shown).
- 16. Remove the piece of wood protecting the internal components.
- 17. Insert M8 x 40 screw with flat washer to the support lower section holes.
- 18. Assemble rubber washer, steel flat washer and stop nut on the backside and fasten manually against body lining.



LOWER SECTION ASSEMBLY

- 1. M8 x 40 screw [P10]
- 2. Flat washer [P12]
- 3. Support [P2] lower section
- 4. Body lining (fiberglass)
- 5. Rubber washer [P9]
- 6. Steel flat washer [P13]
- 7. Stop nut [P11]

#### 19. Tighten nuts to $11.5 \pm .5 \text{ N-m} (102 \pm 4 \text{ lbf-in}).$



ASSEMBLING SUPPORT LOWER SECTION

- 1. Rubber washer [P9]
- 2. Steel flat washer [P13]
- 3. Nut [P11]



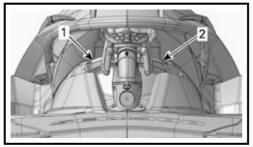
20. Locate side and position of lateral arms (LH & RH) on the support.

**NOTE**: RH & LH parts names are indicated on the backside.



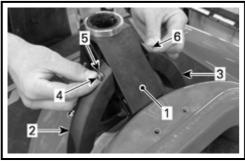
SEE LH/RH INDICATION ON BACKSIDES

**NOTE**: For GTI, GTR and GTS models, invert RH and LH side for installation.



SKI PYLON INSTALLATION ON GTI, GTR AND GTS

- 1. RH arm installed on LH side
- 2. LH arm installed on RH side
- 21. Assemble M6 x 100 bolt through the ski pylon support with M6 flat washers and nut.

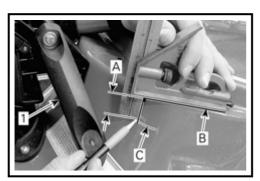


**TYPICAL** 

- 1. Ski pylon support [P2]
- 2. RH arm [P3]
- 3. LH arm [P4]
- 4. M6 x 100 bolt [P5]
- 5. M6 flat washer on both sides [P7]
- 6. M6 nut [P6]
- 22. Tighten M6 x 100 bolt to  $8 \pm 1$  N•m (71  $\pm 9$  lbf•in).

#### Up to 2009

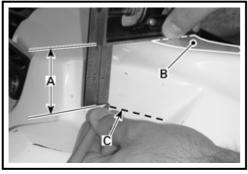
23. Using a square, trace gauge line for drilling.



- RH arm [P3]
- A. Distance from surface to drilling gauge line = 35 mm (1-3/8 in)
- B. Surface reference plane
- C. Gauge line trace

#### 2010 and up GTX and RXT platforms

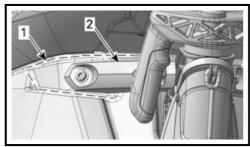
24. Using a square, trace a line for drilling.



- A. Distance from surface to drilling gauge line = 52 mm (2 in)
- B. Reference plane surface
- C. Gauge line trace

#### All models

25. Rotate/bring arm to its position aligning the center of its hole with the gauge line or centering it vertically in its recess for GTI, GTR or GTS platforms.



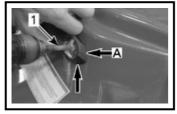
SKI PYLON ARM INSTALLATION - GTI- SHOWN - TYPICAL

- 1. Recess
- 2. Ski Pylon arm centered vertically

**NOTE**: Make sure that arm is correctly oriented and that its surface matches that of the hull.

26. Drill a 8 mm (5/16 in) hole through body lining by using arm screw hole as a template.

NOTICE Respect arm screw hole angle during drilling for a better assembling. Hold part firmly.



1. 8 mm (5/16 in)drill bit
A. Holding part in position

- 27. Insert a M8 x 40 screw [P10] with a flat washer [P12] through both arm holes.
- 28. Assemble a flat washer [P12] and a stop nut [P11] on the backside and fasten manually against body lining.
- 29. Tighten arm screws to  $11.5 \pm 1.5 \text{ N} \cdot \text{m} (102 \pm 13 \text{ lbf} \cdot \text{in})$ .

### Reinstallation and Final Assembly

#### Up to 2009

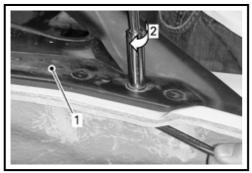
- 1. Remove bungee cord so upper exhaust hose sets to its position and secure upper exhaust hose with a locking tie.
- 2. Reinstall grab handle using new nut housings [P14], nuts and the kept M6 bolts on both sides.
- 3. Tighten to  $8 \pm 1$  N•m (71  $\pm 9$  lbf•in).



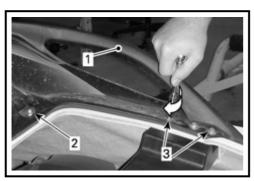
- 4. Secure grab handle at rear using kept M8 x 45 hexagonal bolts and flat washers with new M8 elastic stop nuts [P11].
- 5. Tighten nuts to  $8 \pm 1$  N•m (71  $\pm 9$  lbf•in).

#### 2010 and up GTX and RXT platforms

- 6. Reinstall grab handle using new nut housings [P14], nuts [P6], and the kept M6 bolts and washers on both sides and rear.
- 7. Tighten to  $8 \pm 1$  N•m (71  $\pm 9$  lbf•in).



- 1. Grab handle
- 2. Handle bolt installation
- 8. Reinstall bridge with coolant reservoir using the 4 bridge bolts and new M6 nut housings [P14].



- 1. Grab handle
- 2. Grab handle (rear) bolt
- 3. Bridge retaining bolt
- 9. Tighten nuts [P6] to  $8 \pm 1$  N·m (71  $\pm 9$  lbf·in).

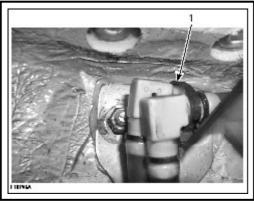
#### 2011 and up - GTI, GTR and GTS platforms

- 10. Reinstall grab handle and coolant bottle support using new nut housings [P14], nuts [P6] and the kept M6 bolts and washers on both sides.
- 11. Tighten to  $8 \pm 1$  N•m (71  $\pm 9$  lbf•in).

#### All models

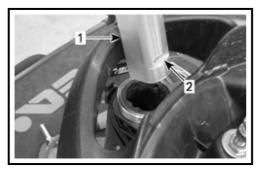
12. If you moved bailer hoses, secure them back in place with a new locking tie.

NOTICE Remember to align locking tie onto 90° fitting AND NOT ON HOSES.



HOSES SECURED WITH LOCKING TIES

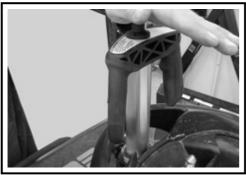
- 1. Locking tie around bailer hoses
- 13. Insert the pylon cylinder into the support.



- 1. Pylon handle [P1]
- 2. Pylon cylinder notch for safety lock
- 14. Make sure cylinder slides up and down freely without obstruction from grab handle then resume the procedure.



Make sure the safety mechanism stops the cylinder in its up position.



CHECKING PYLON HANDLE MOVEMENT

Pylon cylinder may be unlocked and removed from its support by pressing the support collar.



A. Pushing down collar to unlock cylinder

- 15. Reinstall coolant reservoir into its brackets.
- 16. Reinstall seat.
- 17. Apply BRP decal to its location.

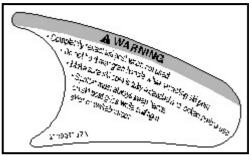


### **N** WARNING

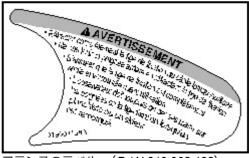
Completely retract ski pylon when not used. Do not hold rear grab handle while retracting ski pylon. Make sure it is fully extended and locked before use. Spotter must always keep hands on ski pylon handle while pulling a skier or a wakeboarder.

### SAFETY LABEL

This product comes with the following, already apposed, english warning label containing important safety information. Install the french label if necessary.



ENGLISH LABEL (P/N 219 903 137)

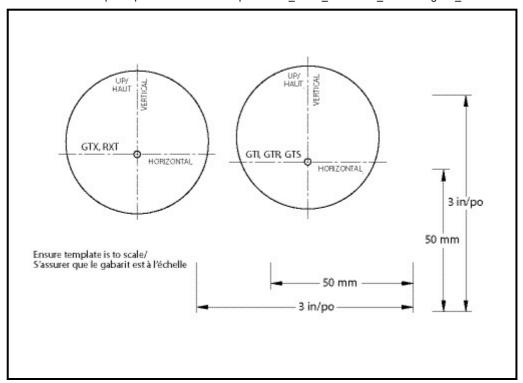


フランスのラベル (P/N 219 903 138)

ラベルは、この製品の永続的な部分と見なされます。ラベルがはがれたり、読みづらくなった場合は、正規販売店にご連絡ください。

この製品を使用する場合は、警告ラベルに記載されている情報を読んで理解してから行って ください。

車両のフランスのデカールキットで提供されるフランスのデカールを使用します。適切なデカールキットを注文するには、BRPの電子部品カタログを参照してください。



### テンプレート-Gabarit.pdf

2099-02-23